

- 問1 青森県と秋田県にまたがり、世界最大級の原生的なブナの天然林が分布していることから、1993年に世界自然遺産に登録された山地はどれか。
(2024年 青森県公立入試 類似)
1. 北上高地 2. 奥羽山脈 3. 知床 4. 白神山地
- 問2 東北地方の地図において、奥羽山脈の西側（日本海側）から青森県にかけての広い範囲が共通の気候区分として示されることがあります。この地域の冬の気候メカニズムと特徴について述べた文として、最も適切なものはどれですか。
(2020年 福島県公立入試 類似)
1. 冬の季節風が日本海を渡る際に水蒸気を蓄え、それが奥羽山脈などの山地にぶつかることで雪を降らせるため、1月の平均気温が氷点下になるなど寒さが厳しい。
2. 太平洋側から吹き込む暖かくて湿った空気の影響を強く受けるため、冬でも比較的温暖であり、1月の平均気温が氷点下になることはほとんどない。
3. 冬の季節風が奥羽山脈を越えて乾燥した風として吹き下ろすため、雪はほとんど降らず、1月の降水量は100mm未満と非常に少なくなる。
4. 夏に吹く冷たく湿った「やませ」の影響が冬まで残るため、1年を通じて降水量が多く、1月の平均気温は氷点下にはならないが日照時間が極端に短い。
- 問3 東北地方の6県を比較した統計において、ある県の果実の農業産出額は約833億円に達し、他の5県の132～147億円という数値に比べて突出して高い規模となっています。この県名と、その産出額の多くを占める果実の組み合わせとして正しいものを選びなさい。
(2018年 富山県公立入試 類似)
1. 福島県（もも） 2. 山形県（さくらんぼ） 3. 長野県（りんご） 4. 青森県（りんご）
- 問4 東北地方の伝統的工芸品のうち、岩手県の盛岡市や奥州市を中心に古くから作られており、鉄を主原料とした鋳物の工芸品を何といいますか。
(2023年 大阪府公立入試 類似)
1. 会津塗 2. 南部鉄器 3. 津軽塗 4. 天童将棋駒
- 問5 東北地方の最北端に位置し、北海道へと向かう新幹線の本州側における最後の停車駅がある県について、その農業の特徴を正しく説明しているものを選びなさい。
(2017年 千葉県公立入試 類似)
1. 夏に吹く冷たく湿った「やませ」の影響を受けにくい。みかんの生産量が全国第1位である。
2. 冷涼な気候を活かしたりんごの栽培が非常に盛んで、その生産量は全国第1位である。
3. 盆地特有の気候を活かしたさくらんぼの栽培が盛んで、その生産量は全国第1位である。
4. 水はけの良い台地を活かした茶の栽培が盛んで、その生産量は全国第1位である。
- 問6 初夏から夏にかけて、東北地方の太平洋側沿岸部から内陸部に向かって、オホーツク海から冷たい風が継続して吹き込む気象条件が続いた場合、現地の農業に与える影響として最も適切な説明はどれですか。
(2024年 新潟県公立入試 類似)
1. 山脈を越えて乾いた風が吹き降りることで、日本海側で干ばつの被害が広がる。
2. 日照時間が不十分で、冷涼な気候によって稲の生長が妨げられる冷害が発生する。
3. 暖かい湿った空気が供給されることで、熱帯夜が続き農作物の品質が向上する。
4. 気温が大幅に上昇し、乾燥した風によって農作物の水分が奪われる。
- 問7 青森県に位置する縄文時代の代表的な遺跡である三内丸山遺跡の周辺では、1988年から2022年にかけて大規模な土地利用の変化が見られました。1988年当時とは遺跡のすぐ西側に広がっていた空地や平地において、その後の地域開発によって新たに整備された、地域の交通網を大きく変化させた要素として最も適切なものはどれですか。
(2024年 福島県公立入試 類似)
1. 大型旅客機が発着するための国際空港の滑走路建設
2. プロ野球やサッカーの試合を行うための県営運動公園の整備
3. 製造業の拠点を集約した大規模な工業団地の造成
4. 東北新幹線をはじめとする鉄道の建設
- 問8 日本の都道府県の特徴をまとめた資料において、東北地方に位置し、奥州藤原氏が築いた平安時代の文化を今に伝える「中尊寺金色堂」がある県について述べた文として、最も適切なものはどれですか。
(2022年 三重県公立入試 類似)
1. 勇壮な山車が練り歩くねぶた祭で知られ、古くから津軽塗と呼ばれる漆器の生産が伝統産業として受け継がれている。
2. 平安時代末期の浄土教建築を代表する建造物があり、江戸時代から続く鋳物技術を活かした南部鉄器の生産が盛んである。
3. 花笠まつりなどの伝統行事が行われ、全国的なシェアを誇る天童市の将棋の駒づくりが地場産業として発達している。
4. 西陣織などの高級な絹織物の生産地であり、室町時代に建てられた金閣などの歴史的な寺社が数多く残されている。
- 問9 東北地方の太平洋側では、1980年や1993年のように、米の作況指数が著しく低下し、農業に深刻な打撃を与える年があります。このような事態を招く気象現象の説明として、最も適切なものはどれですか。
(2019年 長野県公立入試 類似)
1. 発達した低気圧が日本海を通過する際、山を越えて吹き下ろす暑い風によって気温が急上昇するフェーン現象が起こる。
2. シベリア高気圧から吹き出す乾燥した北西の季節風が奥羽山脈を越え、太平洋側に大雪をもたらす。
3. オホーツク海高気圧から吹き込む冷たく湿った北東風「やませ」により、夏の気温が上がらず冷害が発生する。
4. 小笠原高気圧の勢力が強まることで、太平洋側から高温で乾燥した風が吹き続け、深刻な干害が発生する。
- 問10 日本の地方別の統計において、米の農業生産額が全国の約四分の一（25パーセント以上）を占め、全国で最も高い割合を示している東北地方の農業の特色について述べた文として、最も適切なものはどれですか。
(2024年 福井県公立入試 類似)
1. 都市への出荷に有利な立地を生かし、米よりも野菜や花の生産額が上回る近郊農業が中心となっている。
2. 庄内平野などの広大な平野において大規模な稲作が行われており、日本の穀倉地帯としての役割を果たしている。
3. 成長の早い米の品種を利用し、一年のうちに同じ土地で二回米を収穫する二期作が全域で行われている。
4. シラス台地が広がる地域を中心に、豚や鶏などの飼育が盛んな畜産中心の農業が展開されている。
- 問11 東京駅から東北新幹線に乗り、関東地方から北上して東北地方に入った際、最初に通過する県はどこか。この県は東北地方の最も南に位置しており、交通網の整備に伴って工業が発展した特色を持つ。
(2017年 千葉県公立入試 類似)
1. 宮城県 2. 岩手県 3. 山形県 4. 福島県
- 問12 宮城県の沿岸部ではカキの生産が非常に盛んであり、全国生産量の約六割を占めるという統計もあります。この地域において、カキの養殖がこれほどまでに発達した理由について述べた文として、最も適切なものはどれですか。
(2024年 福井県公立入試 類似)
1. リアス海岸の急峻な崖によって日照時間が制限されることが、カキの身を大きく太らせるために必要な環境条件と一致しているため。
2. 稚貝を人工的に孵化させたあとに一度外洋へ放流し、成長して再び戻ってきた個体を効率よく捕獲する仕組みが確立されているため。
3. 入り組んだ湾内は波が静かで設置したいかだが壊れにくく、さらに山からの栄養分が流れ込むことで餌となるプランクトンが豊富であるため。
4. 広大な大陸棚が広がっており、寒流と暖流がぶつかる潮境（潮境）が近いので、網を使って一度に大量の貝を捕獲できるため。